

平成29年第10回東近江市教育委員会（定例会）会議録

日 時 平成29年10月24日（火） 午前10時30分 開会

場 所 市役所 新館 319会議室

出席者	教育長	藤田 善久	教育長職務代理者	辻 京子
	教育委員	賀川 昌明	教育委員	篠原 玲子
	教育委員	綾 康典	教育部長	中谷 逸朗
	こども未来部長	北村 定男	教育部次長	清水 保
	管理監（国体担当）	石井 義伸	管理監（学校教育担当）	伊藤 晴朗
	管理監（学校給食担当）	辻 平	管理監（幼児担当）	周防 清子
	教育審議員	安藤 宜保	教育総務課長	中村 達夫
	学校施設課長	藤田 孝司	教育研究所長	中野 正堂
	生涯学習課長	横山 義孝	歴史文化振興課長	上川 喜久
	歴史文化振興課博物館担当課長	河合 菊男	幼児施設課長	野田 久雄
	幼児課長	坂田 耕	図書館長	松野 勝治
	事務局（教育総務課長補佐）	久田三智子		

以上23名

事務局 開会

教育長

皆様こんにちは。本日は、お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。  
ただ今から、平成29年第10回教育委員会定例会を始めさせていただきます。  
最初に「会議録」の承認についてですが、委員の皆様には「第9回定例会」の議事録があらかじめ事務局から配付され、ご確認いただいていると思います。会議録の内容にご異議はございませんか。

各委員

— 異議なし —

教育長

それでは「第9回定例会」の議事録は承認いただきましたので、後ほど辻委員と賀川委員にご署名をお願いいたします。  
なお、今回の第10回定例会の会議録署名委員は賀川委員と篠原委員を指名させていただきますので、よろしく願いいたします。  
それでは、次第に従いまして「1 報告」に移ります。  
はじめに、私から教育長報告をさせていただきます。  
一昨日の夕方から昨日にかけては台風21号の襲来があり、衆議院議員選挙、市議会議員選挙に多くの職員が従事する中、対応に大変苦慮いたしました。  
今回は、台風が近づく前から秋雨前線の影響で雨が降り続いており、地表面が飽和状態と

も言える中で台風の影響を受けました。雨量としては、そう激しくはなかったように思っていますが、河川の水位は急激な上昇を見せ、日野川、蛇砂川、布引川では危険水位を超え、溢水するという状況が発生し、道路の各地が冠水、通行止めも各地で行われたところです。

また、土砂災害警戒情報も多く地域で発せられたことから、避難勧告もいくつかの地域で行ったところです。庁舎新館の屋根の鋼板が何枚かはがれたりもしております。

そういった中、教育部、こども未来部が担当する避難所については13箇所で開催し、6箇所に80人近い方々が避難され、一夜を過ごされました。

今朝の新聞を見ていますと、県内でも、彦根城の櫓の壁がはがれ落ちたり、マキノのメタセコイヤ並木が倒れたり、湖西線の電柱が倒れるなど大きな被害が出ております。

人命に影響するような大きな災害ではなかったことで、少しホッとしたところではあります。今回の経験をきちんと点検し、今後の対応に生かしていかななくてはならないと感じたところです。

さて、10月6日から今年度2回目の人事訪問ということで各学校を訪ねさせていただいております。また、10月11日からは校長面談ということで、各校の校長と面談し、今年度の学校運営などについての状況の聞き取りを行っています。各校、今年度の前半を終了し、学校運営について振り返っていただき、後半は、特に学力の向上と働き方改革の推進に向け取組を進めていただくようお願いしたところです。

10月8日に発生した中学生の強盗傷人事件での逮捕事案については、先日急遽お集まりいただき報告申し上げたとおりですが、当該生徒については、拘留期間が10月27日まで延長されたと聞いております。

今年度に入り、市長、副市長と教育長との情報共有、円滑なコンセンサスを図るため、3役会議が開催されるようになり、先月の14日に第1回、今月の16日には第2回目の会議が開催されます。

会議では、教職員の働き方改革についての教育委員会としての考え方を市長、副市長に説明し理解をいただいたところです。また、市長からは国民体育大会に向けたプール整備について東近江市として手を上げた本旨についての考え方を伺いました。

そのほか、学力向上や地域おこし協力隊のあり方について意見交換を行っております。

最後にもう一点、滋賀県小中学校教育研究会が、県下の教職員向けに発行している広報誌「滋賀教研」に「教育論壇」として執筆させていただく機会を得ましたので、「人口減少社会が学校現場にもたらす影響」と題し、私の所感を述べさせていただきました。

内容としましては、少子化の影響として、児童生徒数が減少し、学校の小規模化が急激に進むということ。今後10年で、東近江市の小学校22校のうち、ほぼ半数が1学年1学級となり、その1学級も20人前後の規模となることも少なくないという状況になります。中学校もほぼ半数が1学年2学級以下に、4分の1が1学年1学級となることが見込まれています。

学校の小規模化に伴う課題としては、クラス替えが出来ないことや、多様な考え方に触れる機会や学びあいの機会、切磋琢磨する機会が少なくなりやすいなどがあげられますが、こういった課題について、一定の想定した中で進めていかないといけないということを書かせていただきました。

それとは別に、もう二点懸念することがあります。

一点目は、教職員の配置人数が減少するという事です。教員同士が教育力を高め合う機

会が減少し、特に新任教員の指導力向上に大きな影響を与えることが心配されることを書かせていただいております。

また、中学校では教科担任を確保するためには3クラス程度が適正とされる中であって、2クラス以下、特に1学年1クラスとなると、教員配置が非常に厳しい状況になると懸念されます。コマ数の少ない教科については、複数の学校の兼務も必要になってくるのではという思いがあり、今後は勤務体制についての検討も必要となることを書いております。

もう一点は、教職員の働き方改革でも課題とされている、中学校の部活動のあり方です。

東近江市では、働き方改革の一環として部活動のあり方を見直し、朝練の休止、平日に休養日を一日設けること、また、土日いずれかを休養日とすることで、教職員の働き方改革を進めようと県内でもかなり先行する取組だと思っております。国では外部指導者の導入も言われていますが、競技スポーツは競技団体に委ねる形を取らないと、今後はチームスポーツを学校のクラブに依存することは難しい時代がくるのかなと思っています。

中学校のクラブについては、スポーツの基礎を学び、楽しさを知るといった目的に留める必要があるのではないかということを書かせていただきました。

人数が少ない中学校では複数学校での合同チームでの中体連の参加もありますし、民間主導で中体連だけ先生が着いて参加するというような運営体系もあり、中学校の部活動のあり方は全県的な課題で、さらに議論を深めていきたいというような主旨を書かせていただきました。

市の教育委員会でも議論を始める必要があると考えますので、委員の皆様のご意見もお聞かせていただきたいと思っております。

私からは以上です。

次に教育部長から報告をお願いします。

## 教育部長

まずは悲しい報告になりますが、10月15日（日）布引運動公園体育館で第13回東近江市民体育大会の卓球競技で、プレー中に73歳の男性が倒れ、職員が心肺蘇生を行い、ドクターヘリで救急搬送されましたが、搬送先の病院でお亡くなりになりました。死因は病死でしたが様々な事業を開催する中で、最悪の想定もしながら事業を行わなければならないことを身を持って感じました。事案が起きた時にあわてずに行動し、適切な指示に努めたいと思っております。謹んで、故人のご冥福をお祈り申し上げます。

9月2日（土）に開催されました「第13回人権ふれあい市民のつどい」の第2回の実行委員会が9月29日（金）に開催され、参加者の集計の報告、アンケート結果の報告等がありました。また来年度第14回の開催については、早くから講師の調整が必要なことから来年度9月8日（土）午後からと決定し、つどいに向けて準備していくことを確認いただきました。

次に、平成29年度予算編成において重点事業「東近江市グランドデザインレポート2017」事業も含め、各課作業を進めております。事務事業の見直し、中期財政推計による持続可能な財政運営の推進方針に基づき、今後部内各課で連携し十分な調整を行い教育部として予算見積の作業をいたします。

また、10月22日（日）東近江市議会議員一般選挙が執行され、25名の市議会議員さんが当選されました。

事前の選挙公報では、教育は将来への投資、子どもたちは東近江の宝、歴史文化の継承、

子育て支援・教育の充実、安全な通学路の推進、体育振興で健康長寿な東近江市などをテーマに公約を掲げておられました。

今後議会等でご議論いただくこととなりますが、教育委員会といたしましては、東近江市教育振興基本計画 基本理念「三方よし」で笑顔輝く東近江～共に学び 共に育ち 共に支える 人づくり～に基づき、学力の向上、命の尊重、伝統の継承を重点の基本目標に今後も取り組んでいきたいと考えております。

最後に、台風21号対応については、教育部、子ども未来部は主に避難所を担当しました。選挙執行事務の職員と重なり職員体制に苦勞しましたが、適切に対応させていただいたところです。

私からは以上でございます。

教育長

ありがとうございました。続いて、こども未来部長から報告をお願いします。

こども未来部長

こども未来部からは、最近の動向についてご報告いたします。

台風21号については、教育部からも報告ありましたとおり、夜を徹して警戒に当たっておりましたところ、大雨と土砂災害警戒ということで、避難勧告等を発表し、市内で避難所を13箇所開設いたしました。避難者は蒲生北小学校の46名をはじめ80名近くの方が利用されました。こども未来部が所管する幼児施設の被害については、中野幼稚園では園庭の棕の大木が倒れました。また天井の石膏ボードが剥がれたりなど14施設（全24施設）において、軽微な被害がありました。後程、幼児施設課長から被害の詳細を報告させていただきます。

さて、旧八日市南小学校跡地にて「すくすく東近江市事業」として進めております東近江市保健・子育て支援センターの起工式を11日に行いました。子育て支援センター部分では、親子が気軽に利用できる遊びの場の提供や子育て支援の拠点、子育て相談・援助を行うこととしており、来年9月に完成する予定でございます。

幼稚園、認定こども園、保育所等への平成30年4月からの入園・入所に関する定期申込の受付を開始しております。2号・3号認定（従来の保育園）については、10月2日から幼児課と支所の窓口で、1号認定（従来の幼稚園）については、10月16日から各幼稚園で受付を行っています。

幼稚園・保育園の定員は減少させる一方で、待機児童の解消に向けて、統廃合・新設した認定こども園の入所定員を大幅に増やしています。連日、幼児課の窓口にはたくさんの方が、入所の相談・申込に来られています。なお、受付期間は10月31日までとしております。

次に、こども未来部では11月の「児童虐待防止推進月間」の機運を高めようと児童虐待防止の啓発活動等の取組を実施しています。

まず、10月14・15日には子どもを虐待から守るメッセージをつなぐ「びわ湖一周オレンジリボンたすきリレー」が開催されました。藤田教育長がこども未来部長時代の時に本市もリレーに加わることになり4年目を迎え、部長も走るということが半ば伝統になっており、私も若手職員と一緒に能登川から新海までの区間約5kmに挑戦して、啓発活動に参加してきたところです。

そして、そのオレンジリボンたすきリレーを受けて県内全市町を廻る児童虐待防止キャラバン隊が10月17日に市役所を訪問され、虐待防止のメッセージ伝達とオレンジリボンの

贈呈が行われました。

今週末の27日「こどもと子育てを地域で支えるつどい」を開催する予定で案内のチラシも置かせていただいておりますが、元滋賀県彦根子ども家庭相談センター所長で現在は、そだち臨床研究会代表の菅野道英氏に「子育てを地域で応援しよう！」と題してご講演いただきますので、委員の皆様にはご都合がつかましたらどうぞご聴講くだされば幸いです。

11月1日に能登川駅での街頭啓発を予定しています。また、11月3日にびわこ学院大学の学園祭では、大学のご厚意によりオレンジリボンキャンペーンのコーナーを設けていただき、学生さんはじめ多くの市民の皆さんに関心を持っていただくとともに、地域で子どもたちを守り育ててられるよう啓発していきたいと考えているところです。当日お時間がございましたら、オレンジリボンのコーナーも覗いていただきたいと思います。

私からの報告は以上とさせていただきます。

教育長

ありがとうございました。私と各部長からの報告について、ご意見・ご質問等はございませんか。

各委員

— 意見・質問等なし —

教育長

私から質問ですが、「すくすく東近江市事業」の国道421号の工事はどの部が行っているのですか。木が切られてスッキリしているのが目に止まり、気になっていたのですが。

こども未来部

こども未来部で行っています。何の苦情もございませんでした。

教育部長

こども未来部の部長からは台風21号の被害報告がされていましたが、教育部では現在取りまとめている最中です。今のところは特に大きな被害はなかったようですが、八日市南小学校の敷地内の電柱が倒れたということで、夜中に「きんでん」さんが対応されまして、23日の朝には復旧作業が終わったという報告を聞いています。

辻委員

台風の影響で市内の小中学校は1日臨時休校になりましたが、休校した分の授業の遅れなどは問題ないですか。休校にした分、冬休みが1日少なくなったりはしないですか。

管理監（学校  
教育担当）

1日休校にしても、毎日の授業の中で十分カバーできますので大丈夫です。学習指導要領に定められている時間数は十分確保できますので、冬休みが短くなることもありません。

教育長

他にご意見ご質問はございませんか。

各委員

— 意見・質問等なし —

教育長

続きまして「2 その他」に移ります。各課からの報告ですが、まずは教育総務課から報告をお願いします。

○教育総務課・・・教育振興基本計画施策評価

教育総務課長

— 資料により説明 —

教育長

教育総務課からの報告について、ご意見ご質問ありませんか。

賀川委員

私も教育振興基本計画の策定に関わらせていただきまして、その後の評価もやってほしいという要望を出していました。今回、このような形で膨大な資料をまとめていただき大変な作業であったらと思います。この中で何点か気になるところがございました。

まずは、施策評価のD評価についてです。Dは取組が行われていないということですが、今後それをどのように実施するのかということの記載がなく、その取組が継続なのか廃止になるのかも不明で、担当課も明記されていないのが気になりました。

次に11ページの事業概要に総合教育会議の開催や教育委員会の運営が含まれていますが、このページの施策体系・推進施策の各項目や内容に関連する事業の実績としては違和感があると感じました。

最後に、各ページの「2施策の成果・課題」の欄についてです。総合評価がA評価なら成果だけでもよいと思いますが、少なくともC評価やD評価については、十分な取組ができていないということになりますので、そこについては課題があるのではないかと思います。課題まで書いてあれば、今後どのようにするのが良いかということまで考えていくことができるのではないかと思います。全体的に実施した取組の成果だけは書かれていますが、課題や今後の対策などについては見えてこないもので、そこを改善してほしいと思います。

教育総務課長

ご指摘いただきました施策評価で評価がDだと取組が無いというようなことにつきまして、26ページの高校・大学などとの連携については教育委員会としては実際に取組ができていないのですが、市としては環びわ湖大学・地域コンソーシアムですとか取組があります。そういった事をこの成果・課題に落とし込めていないというのはあります。今後は市や県での取組等も含めて成果・課題を落とし込んでいけるように検討したいと思います。

2点目の総合教育会議につきましては、事業として杓子定規になっている部分もあり、ご指摘のあったような印象を持たれたのかなと思いますので、そういった部分も今後少し見直して検討していきたいと思います。

最後に、施策評価でCやDの評価の場合の課題や対策が見えにくいというご意見につきましては、Dは取組が何もできていない、Cは平成29年度以降の課題ということで取り上げているところではあります。この部分もわかりやすいように改善をしていきたいと思いません。

教育長

他にご意見ご質問はございませんか。

綾委員

36ページの施策評価はDになっていますが、中学生の職場体験などの取組は含まれないのでしょうか。

教育総務課長

ご指摘いただいたとおり、中学生の職場体験などは書き込みできる取組でした。担当課に

確認や割り振りができていなかったかと思しますので、見直して修正したいと思います。

辻委員

今いくつか指摘があった点などを修正してから、市のホームページに掲載されるのでしょうか。

教育総務課長

可能な部分は修正させていただきたいと思します。抜本的に、もう一度全てを見直してからになりますと時間がかかりますので、今年度はご指摘のあった部分などを修正して改善したものを掲載させていただきたいと思します。

辻委員

ホームページの掲載はいつ頃になりますか。掲載されたら画面のトップに掲載の告知などが表示されたりするのですか。

教育総務課長

なるべく早く掲載できるようにしたいと思します。掲載の告知は、ホームページ画面のトップに2段に分かれて新着情報とピックアップという形で表示があり、そこに掲載の告知がなされます。

学校教育課長

先程の職場体験のご意見に関してですが、中学生のチャレンジウィークという取組に含まれていまして、11ページ・12ページでは評価させていただいています。36ページの施策評価とも重複している内容にはなるかと思しますが、こういった内容の重複についてもう一度きちんと整理していかなくてはならないと思したところです。

教育長

重複している部分の掲載の仕方や、ご指摘やご意見をいただいた部分については教育総務課で整理をして、修正したものを市のホームページに掲載するようにお願いいたします。初めての事業ですので、まずは公表して今後も様々なご意見などを頂戴しながらより良くなるよう進めていきたいと思します。

賀川委員

この教育振興基本計画を進めていく中で、評価がDの施策については今後必要かどうかを含めて検討する必要がありますし、施策評価の内容については重複している事業や取組についての把握が不十分な部分もあるようですので、中間見直しのタイミングで見直しや修正を行い進めてほしいと思します。

教育長

他にご意見ご質問はございませんか。

今後もしろいろなご意見をいただきながら事業自体を高めていく必要があると思っていますので、引き続きよろしくお願いたします。

各委員

— 意見・質問等なし —

教育長

続きまして「2 その他」報告事項を各課から報告をお願いします。

○学校教育課・・・学校教育課だより

○教育研究所・・・教育研究所だより

- 生涯学習課・・・報告事項
- 歴史文化振興課、博物館Gr・・・報告事項
- 図書館・・・報告事項
- 幼児施設課・・・報告事項

教育長 各課からの報告で、ご意見ご質問等はございませんか。

辻委員 台風の被害で園庭の大木が倒れたため撤去しましたという報告がありましたが、撤去した後新しく植樹はしないのですか。

幼児施設課 中野幼稚園の園庭の倒木を撤去しましたが、中野幼稚園は今年度の3月末で閉園になる施設ですので、新設する「すくすく東近江市事業」の方で植樹は計画させていただいています。

教育長 他にご意見ご質問等はございませんか。

各委員 — 意見・質問等なし —

教育長 以上で全ての案件が終了しましたが、全体を通してご意見・ご質問はありませんか。

各委員 — 意見・質問等なし —

教育長 次回の第11回定例会につきましては、平成29年11月27日(月)15時30分から、場所は東近江市役所東庁舎A会議室で開催いたしますのでよろしくお願いいたします。

また、第12回定例会につきましては12月21日(木)15時00分から東近江市役所新館319会議室で開催いたしますのでよろしくお願いいたします。

それでは、最後にその他、連絡事項等を事務局からお願いします。

事務局 — 当面の日程についての説明 —

教育長 では、以上をもちまして平成29年第10回教育委員会定例会を終了させていただきます。本日は皆様お疲れ様でした。ありがとうございました。

会議終了 午前11時30分



会議録署名委員

---

会議録署名委員

---

教 育 長

---